

【学籍番号が2022、2023で始まる学生／今年2年次編入の編入生／交換留学生】用

日本語能力が N1 の学生が履修できる日本語科目

N1レベルは次のような科目がありますが、履修できる科目は学部によって違うので、自分が所属している学部の資料を確認してください。

【注意】

- ・授業内容をよく確認して、自分の日本語レベルに合った授業を履修するようにしてください。
- ・授業内容は大学のウェブサイトでも確認することができます。アドバイザーの先生ともよく相談してください。
- ・自分の学部の授業については、学生便覧を見てください。必要な単位数がよくわからない人は、学部のアドバイザーの先生に質問してください。
- ・日本語の授業の履修登録の方法は、所属学部からの説明をよく聞いてください。
- ・週2回の科目は、必ず週2回出席する必要があります。週1回だけ出席しても単位を取ることはできません。
- ・どの授業も、毎回、授業時間以外に4時間程度の予習復習が必要です。

【S1 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100411201	社会と文化の日本語A	2	尾本 康裕	火2限、木2限

この授業では、主に地域文化・社会を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。内容を通してコミュニケーション力を養い、学習者同士と一緒に学び合いながら、言語力を養います。主に地域（千葉周辺）の地理や歴史を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。言語知識を実際に使えるように自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。

【S2 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100411301	社会と文化の日本語B	2	尾本 康裕	火2限、木2限
この授業では、映像作品などを見たりしてペアワークやグループワークで理解を深めていきます。映像作品などでは、セリフの書き取りをした上で実際に話してみるなどの活動を通して、日本文化を理解していきます。漫画作品やなどは、学習者が能動的に自ら調べてまとめ、自分の言葉でストーリーを描写したり、作品について議論したりして作品に関するレポートをまとめます。科学技術に関する情報についても同様に自分の言葉で語れる力を養います。学んだ内容を通して日本語表現・文法・語彙を学びます。				
100372801	日本語プロジェクト教育A	2	藤代 さつき	火2限、木2限
この科目は地域・社会とつながるための科目で、上級レベルの学習者が履修します。この授業は、学習者が自ら探したテーマについて情報を集め、調べ、フィールド調査を行い、ディスカッションした上で、発表する、レポートをまとめるという流れで授業が進みます。資料は与えられたものだけではなく、学習者が能動的に資料を自ら調べてまとめ、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、書く作業を行います。また、協働学習としてお互いの書いたものを読み合い議論します。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。成果などは可視化できるようにします。				
100058501	ビジネス日本語Ⅰ	2	木下 泰利	火1限、木1限
この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。				
180295501	専門日本語（異文化コミュニケーション）	2	佐藤 明子	月1限、水1限
この授業は国際交流学科の授業につながる科目です。この授業では、日本人とのコミュニケーションについて事例研究をしながら、ディスカッションを中心に学んでいきます。日本人の「察しと遠慮」、曖昧な日本語表現を異文化コミュニケーションの観点から学んでいきます。言語のコミュニケーションスタイルの違いにも触れ、学習者の異文化体験を語り合ったり日本人学生から意見を聞いたりしながら、日本型のコミュニケーションを学びます。学ぶ内容を通して日本語表現・文法・語彙を学びます。				
100362701 180295301	専門日本語（福祉・介護）	2	齋藤 貢	月2限、水2限
この授業は、福祉総合学部の授業につながる科目です。介護日本語のテキストを使い、どのようなコミュニケーションが行われるのか、分析しながらモデル会話の練習をします。ペアワークやグループワークを通して意見交換をしたり、情報を集めたりして協働学習を行います。この授業では、学習者の能動的な参加が求められます。学習者が積極的に情報を自ら調べて整理し、多角的に捉え、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、福祉に関わるトピックの記事や情報を読んだり、ディスカッションしたりする中で専門用語・日本語表現・文法・語彙を学んでいきます。				

180292201	キャリア日本語（進学）	2	木下 泰利	火2限、木2限
<p>この授業は、論文の書き方と大学院進学準備のための科目です。大学院進学のための必要なスキルと論文の書き方を主に学びます。具体的には、大学院の探し方、大学院の分析、資料の取り寄せ方、志望動機の書き方などを学びます。この授業では、読む・話す・書く・聞くの4技能をバランスよく学びます。専門については、学習者が自ら資料を探し、発表し、学部で身につけておかなければならない自分の専門について、語れる、発表できる、論じられる内容の知識を身につけます。</p>				

【F 1 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100410603	日本語Ⅰ	2	高柳 真理	月1限、水1限
この授業では、様々なトピックについて学部につなげるための日本語力を養います。内容を読む・書く・聞く・話すの4技能を通して学び、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。そして、実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。最後は協働で発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。授業外では、毎回、4時間程度の課題と復習が必要です。				
100411002	日本語アカデミック・ライティング	2	高木 美嘉	水2限、金2限
この授業では、アカデミックなライティング力を養うための授業を行います。学部の課題レポートが提出できるようにレポートの書き方、小論文の書き方など、テーマに合わせて書く練習をします。書く前には、トピックについて読んだり、話しあったりしながら、理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように書くか学びます。また、読む資料は教員から与えられたものだけでなく、学習者が能動的に資料を自ら調べて整理し、多角的に捉え、自分の言葉で完結に述べたり議論した上で、書く作業を行います。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。				
100410803	統合日本語Ⅰ	2	佐藤 明子	水1限、金1限
この授業では、内容言語統合型学習（CLIL）の4つのC（内容、言語知識・言語使用、思考、協学）の方法を用います。オーセンティックな教材を用いて、学習者は能動的に授業に参加し、協働学習を通じて、発話力や表現力を養います。内容と言語を学び、それらを自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深め、思考力を養います。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				
100046701	日本語Ⅲ	2	小塚 操	水1限、金1限
この授業は、日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。「日本語Ⅱ」に引き続き、様々なトピックについて日本語で学びます。学部につなげるための日本語力を養います。読む・聞く・書く・話すの4技能を通して、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。学んだ言語知識が実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、ペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めたり、思考力を養います。				
180295403	専門日本語（ホテル・観光）	2	齋藤 貢	水1限、金1限
観光学部の学生に勧める科目です。また、将来、接客業につきたいと考える人にも役に立つ科目です。この授業では、ホテル・観光業における接客コミュニケーションやマナー、非言語行動を学びます。特に客への応対場面におけるコミュニケーションを学びます。また、学習者が能動的に観光に関する情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりしていく中で、専門語彙・日本語表現・文法を身につけていきます。				

180292202	キャリア日本語（進学）	2	塩出 浩和	火2限、木2限
<p>この授業は、論文の書き方と大学院進学準備のための科目です。大学院進学のための必要なスキルと論文の書き方を主に学びます。具体的には、大学院の探し方、大学院の分析、資料の取り寄せ方、志望動機の書き方などを学びます。この授業では、読む・話す・書く・聞くの4技能をバランスよく学びます。専門については、学習者が自ら資料を探し、発表し、学部で身につけておかなければならない自分の専門について、語れる、発表できる、論じられる内容の知識を身につけます。</p>				

【F2 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100410703	日本語Ⅱ	2	羽鳥 美有紀	火1限、木1限
この授業では、「日本語Ⅰ」に引き続き、様々なトピックについて日本語で学びます。学部につなげるための日本語力を養います。読む・聞く・書く・話すの4技能を通して学び、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。学んだ言語知識が実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、ペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めたり、思考力を養います。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				
100411103	日本語アカデミック・スピーキング	2	高木 美嘉	水2限、金2限
この授業では、アカデミックなスピーキング力を養うための授業を行います。学部の課題のうちプレゼンテーションができるようになるために発表の仕方やまとめ方を学びます。まず、トピックについて情報を集め、協働で読んだり話したりして理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように発表するか学びます。また、発表の根拠となる資料は教員から与えられたものだけではなく、学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、プレゼンテーションします。				
100410902	統合日本語Ⅱ	2	高柳 真理	月2限、水2限
この授業では、「統合日本語Ⅰ」に引き続き、内容言語統合型学習（CLIL）の4つのC（内容、言語知識・言語使用、思考、協学）の方法を用いて、学生の思考力や協働で学ぶ力を養います。この授業では、言語知識を学ぶだけではなく、学習者は能動的に参加し、発話力や表現力を養います。日本の社会問題や災害問題などオーセンティックな言語素材を通して読む・聞く・書く・話すの4技能を学び、学んだ言語知識が実際に使えるようにするためにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				
100353701	統合日本語Ⅲ	2	小塚 操	水2限、金2限
この授業は、日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。学習者は、様々なトピックについて日本語で学びます。SDGsや日本文化などオーセンティックな言語素材を通して読む・聞く・書く・話すの4技能を通して学び、学んだ言語知識が実際に使えるようになるために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				
180295603	専門日本語（文学・評論）	2	尾本 康裕	月2限、水2限
この授業は、日本文学を含む現代文章が読めて語れるようになることが目標です。日本文学や現代文章を読む活動を通して日本人の価値観・思考、日本事情、そして日本文化について理解し、ペアワーク・グループワークで語りあい、自分の考えを述べたり、議論したりできるようになります。読む内容を通して日本語表現・文法・語彙を学び、発話力・表現力を身につけます。最後には学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、作品に関するレポートをまとめます。				

100058502	ビジネス日本語Ⅰ	2	木下 泰利	火2限、木2限
<p>この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。授業外では、毎回、4時間以上の課題と復習が必要です。</p>				
100058602	ビジネス日本語Ⅱ	2	羽鳥 美由紀	水2限、金2限
<p>この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。</p>				